

第3期 事業計画（予算計画）

2021年度（2021年7月1日～2022年6月30日）事業計画・予算計画

次年度につきましては、コロナ禍による生活環境の変化に即した、リモートによる夢のきっかけ提供を強化し、より多くの子どもたちが、夢を描く前向きな気持ちで成長できるよう、支援活動の輪を広げるとともに、従来の活動に関しましても、より充実した内容へと進化する努力を重ねてまいります。ぜひ、さらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 高岡哲郎

環境事業

外出して、触れ合って、子ども同士の直接的な関わり合いが少なくなっている現代ですが、従来の、運動遊具寄贈活動に加え、体を使うきっかけとなるスペース作りを支援して参ります。

1. 奈良県生駒市和草ツリーハウス建設

現代の子どもたちは、外遊びが減少し、塾や習い事等で、ゆとりの時間が少なく、思い切り体を動かして発散する体験が不足しています。そこで、地域のいくつかの団体が協力して、そうした環境の重要性から、安全で楽しく過ごせる場作りとして、ツリーハウスを作ることとなり、当基金も主体的に関わることとなりました。まずは、費用の算出や、ハウスの設計、自治体との折衝など、できることを進めてまいります。今期は、こうした事前計画の策定等を支援する予定です。

(打合せ等活動予算 200,000円) 担当理事 山段晶子

2. 運動遊具寄贈

広い校庭にジャングルジムがない。卒業するまで、滑り台で遊んだ記憶がない等、未だに運動遊具が設置されていない、または、老朽化して使えないままになっている小中学校や特別支援学校があります。年に1校でも、子どもたちが元気に楽しく体を動かせる機会を提供するために、寄贈活動を継続します。

(支援予定額 1,000,000円) 担当理事 岡本彩子

3. ネパール・パンチャイサカ学校インフラ支援

別紙3-2

「パンスリの天才」と称されるネパールを代表するミュージシャン、パンチャラマ氏が日本人の協力を得て建設したパンチャイサカ学校は、ネパールにおいて、貴重な教育の場となっています。障害児童や、孤児等を含め、無償の教育と生活の場を提供しております。「アジアの子どもたちに友情の輪を」をテーマに、1997年発足した慈善団体 LAFFOO（ラフー）を通じて、今年度も教

育インフラ支援を継続します。

(支援予定額 100,000 円) 担当理事 高橋睦美

4. スリランカの子どもたちに新学期学用品支援

北海道よりやや小さい国土に 2100 万人の人口を有するインド洋の島国スリランカは、26 年続いた内戦が 2009 年に終結したが、経済は脆弱で、アジア諸国の中でも財政状態の悪さが目立つ国です。国として児童への教育には熱心ながら、未だ食べることがままならない貧困児童や、戦災孤児などが多数存在し、先進国の支援が欠かせない状況にあります。一昨年からスタートした支援ですが、直接子どもたちに届く丁寧な支援を行っている、NGO スランガニを通じて、今年度も学用品の支援を継続いたします。

(支援予定金額 100,000 円) 担当理事 山段晶子

5. 子ども服リペア支援

新品の着れない、着ない、タンスで眠っている子供服を、養護学校や、生活支援施設に届ける活動です。草の根の活動ですが、地道に継続致します。

(活動予算 10,000 円) 担当理事 大久保純子

6. 人吉市球磨村卒業アルバム復刻プロジェクト支援

人吉球磨こどもの居場所づくり連絡協議会が中心となって進行している、災害で失われた子どもたちの思い出を復刻する事業に主体者として参加します。

「令和 2 年 7 月豪雨災害」により流出破損した規模は以下の通りで、対象は、被災当時、人吉市及び球磨郡球磨村に在住していた子どもたちです。

(支援予定額 300,000 円) 担当理事 青山泰之

	自治体	対象		対象	総数	備考
1	人吉市	中学生	3学年	小学校卒アル	53	中学／市内3校
2	球磨村	中学生	3学年	小学校卒アル	19	中学／球磨村1校
3		中学生	3学年	小学校卒アル	1	球磨村立小学校卒業／人吉球磨以外の中学校に通学
4	郡部	中学生	3学年	小学校卒アル		被災地区からの転校生(校長に聞き取り)
5	郡市	高校生	3学年	小中学校卒アル		人吉高、球磨工業、球磨中央高校、南陵高校
6		球磨支援 小～高等部		小中学校卒アル		郡市に 1 校のみ
7	人吉市	小学生	6学年	幼稚園・保育園卒アル		小学校／市内6校
8	球磨村	小学生	6学年	保育園卒アル	0	小学校／村内2校
合計				73		

スポーツ体験事業

2021年度は、体験活動が難しいことが予測され、従来支援してきた大会も中止される状況ですが、可能な限り継続支援を行っていく所存です。

7. 「障害児スキーボード体験支援」

障害を持つ子どもでも、手軽にスキーボード体験ができるデュアルスキーの普及活動を支援します。

(支援予定額 200,000円) 担当理事 龜石 亮

感動体験事業

子どもたちの豊かな感性を触発し、自己肯定感を高めるには、様々な感動体験が不可欠です。子どもに直に感動する場を提供し、夢を描いて成長して欲しいという、当基金の中核となる事業です。

8. Bridge of the Rainbow2021×FIVE SENSES 1st performance

今年で6年目になる本事業は、世界で活躍されるミュージカル俳優・タップダンサー・バレエダンサー・ミュージシャンなどのご協力により、より質の高い感動と経験を子供たちに提供する貴重な場として実施いたします。今年度は、コロナ対策を徹底し、鑑賞者数も半減させる設定で開催いたしますので、ぜひご参加ください。

➤ 開催日程 2021年9月4日（土）14:00／18:00

9月5日（日）14:00 3回公演

➤ 会場 山野ホール※1 公演800人収容可能なところ 344名にて開催

(事業予算 600万円 事業収入 600万円 協賛金・募金 150万円)

担当理事 武田徳子

9. 子どもたちの芸術作品の発表の場を提供する「夢覧会」

18歳以下の子どもたちの作品をウェブ上で展示するバーチャル展覧会場です。児童夢基金のホームページと、YouTube「夢ボーイちゃんねる」に掲載いたします。今年度からスタートする新企画ですので、主催するイベントや展示会で発表する等、内容は実施しながらブラシアップしていきます。子どもたちの創作意欲を高めたり、達成感を味わえたりする、気軽に参加できる発表の場となることを目指します。

(活動予算 50,000円 予定収入 100,000円) 担当理事 衣山裕見子

10. チョークアートワークショップ

芸術に触れる体験は、教養としてだけではなく、豊かな感性を育てるために重要な要素です。さらに、自ら物作りを経験することは、感動や達成感を体験で

きる、さらに貴重な経験だと思います。絵画や彫刻など、美術を学ぶのは敷居が高い印象がありますが、短時間でも本格的な創作活動を体験できる場があれば、子どもたちにとって、楽しく過ごしながら心を育む貴重な時間になるものと思います。月に1度くらいのペースで、10名くらいのお子さん（親子可）の参加を予定しています。スタート時期は未定ですが、創作活動の入り口として、楽しんでもらえるようにしてまいります。

（活動予算 300,000円 収入予定 300,000円）担当理事 衣山裕見子

啓蒙事業

子どもの健全な発育には、自己肯定感を持てるようになること、夢を描いて生きて行く前向きな心が育まれる環境が重要です。当基金では、時間に追われる現代社会にとって、心の育成機会が不足していることは重要な社会課題であると捉えています。知識としての学びも大切ですが、自ら能動的に体験することは、何よりも重要であり、そうした行動から感動することができる経験は、子どもの将来にとって、かけがえのない出来事となります。当基金は、様々な事業を通じて、こうした体験の機会を提供するとともに、豊かな心を醸成することの重要性を啓蒙してまいります。

11. 「夢ボーイちゃんねる」

夢を描くきっかけ作り YouTube 動画の配信

（収益予定 660,000円／年）担当理事 青柳由美子

12. ラジオ FM 世田谷「夢 SunRadio」

多彩なゲストの夢を描いた子どもの頃の実体験等を語ってもらうトーク番組。

毎週日曜日 10:30～11：00 放送

（制作費予定 792,000円／年）担当理事 青柳由美子

13. 募金活動

当基金の運営は、多くの善意の皆様に支えられております。今年度も、多様な場面にて、より多くの子どもが夢を描いて成長していくことを願って、積極的な募金活動を行ってまいります。引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

担当理事 山段晴揮

- イベント会場での募金
- チャリティゴルフコンペによる募金
- ホームページを通じた募金
- 各種メディアを通じた募金
- 協賛企業募集
- 寄付型自動販売機設置による募金 等 (予定額 277万円／年)

14. 会員募集

当基金の運営は、募金同様、多くの会員の皆様に支えられております。継続的で安定した活動資金のご支援をいただけることは、本当にありがとうございます。今年度も当基金の活動に共感、ご賛同いただける方が増えますよう、より多くの皆様に認知いただける努力をしてまいります。皆様におかれましても、引き続き賛助の輪を広げていただけることを心よりお願い申し上げます。

■ 年間会員目標数 賛助会員（個人）100名

（会費収入 500,000 円 活動予算 50,000 円）担当理事 本多由美子